

特別号 ボート



尾崎 初日

2024年6月25日

レース	枠	選手名	FL	モーター評価				モーターの詳細		
				番号	前節	2節前	3節前		総合評価	
予選	1R	1	平本 真之	FL	10	○	△	○	C+	2回前に使用した小澤学が直線で下がる気配。前節は上積みが見て取れたが機力は知れている。
	2	前田 将太	FL	14	◎	○	○	B	前節使用した古川の足は◎だが、伸び足は平凡で数字ほどの気配はない。	
	3	片岡 雅裕	FL	46	○	○	○	C+	A1の若林でも中堅レベルにしか出し切れなかったモーター。初下ろしの気配も劣勢だった。	
	4	羽野 直也	FL	32	△	○	○	C+	2節前の優出機だが特別目立つ足はなかった。前節使用した秋末は直線で下がっていた。	
	5	山崎 郡	FL	33	△	○	○	C	初下ろしの気配がワースト争い。前節使用した安田吉宏も直線で下がっていた。中堅以下の評価。	
	6	佐藤 翼	FL	20	○	○	◎	B	初下ろしで使用した永田秀二が好気配。その後は気配平凡も、調整次第か。	
スリット	1	2	3	4	5	6	展開	注目モーター不在のメンバー構成で決め手に欠ける。穴賞としての勝負度は低め。 1号艇平本のSG&G1に限定した1年間のイン勝率は68%とそこそこ。スタートも早く先マイ体制には持ち込めそう。 片岡の3コース平均STは【.12】と早く、角の羽野のモーターは前節伸び足が劣勢だった32号機。ダッシュの攻めをしっかりと止める。 この展開なら逆転候補は2号艇前田の差し切りか思い浮かばない。6号艇佐藤の3着はオッズ次第で妙味あり。		
.12	.13	.12	.14	.14	.14					
予選	2R	1	山田 康二	FL	31	○	○	○	B	ど真ん中中堅クラス。前節使用した福岡泉水は直線足に少しだけ余裕があった。
	2	寺田 祥	FL	18	○	◎	○	A	初下ろしから気配抜群の18号機。2回前に使用した前原大直は全ての足に余裕があった。	
	3	西山 貴浩	FL	60	○	○	○	B	2連対率47%のモーターだが乗り手に恵まれただけ。A1選手が使用しても中堅止まりだった。	
	4	徳増 秀樹	FL	26	○	△	◎	B	3回前に使用した関裕也の出足～行き足が良かった好機。調整次第で中堅上位まで。	
	5	重成 一人	FL	24	○	◎	○	B	2回前に使用した中島秀治の出足が中堅以上。前節は気配平凡も調整次第か。	
	6	馬場 貴也	FL	63	△	○	○	B	直近3節間の気配は平凡だが、初下ろし2節目に使用した神田は好気配。	
スリット	1	2	3	4	5	6	展開	1号艇山田の直近1年間のイン勝率は約8割。捲られ率が低く、1年間の捲られ負けはたったの1度だけ。こも舟券は外さない。 3号艇西山の直近1年間のイン勝率は約5割。捲られ率は0%。3コース平均STも【.12】と早く、ここは徳増の角攻めをしっかりと止める。 逆転候補筆頭は2号艇寺田の差し切り。18号機はB級選手でも上位に上げることが出来た好機で素直に評価したい。		
.11	.15	.12	.11	.13	.14					
予選	3R	1	関 浩哉	FL	58	○	△	△	C	前検タイムは良いが、過去開催を見る限り評価出来る部分の一つもない。直線で下がる気配。
	2	田村 隆信	FL	9	◎	○	○	B+	初下ろしから出足の気配は良好。前節使用した相原もターンで押していた。	
	3	瓜生 正義	FL	3	○	○	○	B	初下ろしで使用した湯川浩司が優出を果たすも、舟足は中堅の域を抜けなかった。	
	4	山口 剛	FL	35	○	◎	◎	A	初下ろしで使用したB級の登玉の気配が抜群だった絶好機。前節の事故も落水などでの問題ない。	
	5	坪井 康晴	FL	57	△	○	○	B	前節は直線で下がる気配も、3回前に使用した岡村仁は出足を中堅以上に仕上げて優勝した。	
	6	今垣 光太郎	FL	17	◎	○	○	A	初下ろし2節目に吉川元浩が準完全Vを果たす。前回使用した杉山貴博は第一の評価。	
スリット	1	2	3	4	5	6	展開	6号艇今垣の前付け次第だが、坪井も山口も簡単にに入れるタイプではない。枠なりかオールスローを想定したい。 1号艇関の58号機は直近開催の気配が劣勢だったモーターで、前検タイムは出ているがここは思い切って嫌いたい。 攻め手になるのは好モーターを引いた田村か山口。関はインからスタートで遅れる事も多く捲られる展開まで。 6号艇今垣の17号機が最上位評価。田村か山口が攻めれば展開も向く。穴輪候補筆頭になる。		
.15	.12	.14	.10	.13	.16					
予選	4R	1	篠崎 元志	FL	47	○	○	○	B	ど真ん中中堅クラス。A1の重木と梶野が使っても中堅の域を抜けなかった。
	2	田中 信一郎	F1	49	○	○	◎	B	3回前に使用した福島勇樹は中堅以上で、数字ほど悪くない印象。	
	3	石渡 鉄兵	FL	7	◎	○	○	B+	前節使用した細川裕子のスリット足が◎！そのまま引き継ぐ今節も注目したい。	
	4	島村 陸幸	FL	41	○	○	○	B	中堅モーターだが、今年の尾崎で2度第一に仕上げた実績のある島村。侮れない。	
	5	桑原 悠	FL	8	◎	○	○	A	前回使用した渡邊雄一郎の伸び足がトップ級の仕上がりがりだったが、目立ったのはその節だけ。	
	6	岡崎 恭裕	FL	43	○	○	○	B	ど真ん中中堅クラス。前節はA級の山口達也が使用中堅の域を抜けなかった。	
スリット	1	2	3	4	5	6	展開	展示で6号艇岡崎の前付けに注目。動く時と動かない時があるタイプ。事前は枠なり想定で予想したい。 1号艇篠崎の差入れ率は低く、直近1年間で2コースに1度しか差されていない。こも負けるなら捲られる展開か。 田中の2コースは差として不安が大きい。前節の行き足が良かった7号機の石渡か、4角巧者の島村が攻める展開が面白い。 桑原が8号機をどこまで仕上げられているか次第。前節の気配のままなら展開も向きそうだし一発まで。		
.10	.14	.13	.11	.13	.15					
予選	5R	1	原田 幸哉	F1	52	○	○	○	B	2連対率が高いのは乗り手に恵まれただけ。A2選手が続けて使用して気配は中堅止まり。
	2	篠崎 仁志	F1	19	△	◎	○	C+	2回前に使用した金山は伸び型調整がハマったが、前節は全く出ていなかった。	
	3	西村 拓也	FL	50	◎	○	◎	B+	3回前に使用した有賀の出足が◎！前節の中井は行き足に余裕があったし、数字以上の好機。	
	4	石野 貴之	FL	23	○	△	◎	B+	3回前に使用した和田兼輔の直線足に余裕あり。前検タイムもトップで調整次第で上位まで。	
	5	赤岩 善生	F1	34	△	○	◎	B	初下ろしで使用した秦英悟の気配は良かった。前節の直線足が劣勢だったのが気になる。	
	6	新開 航	FL	59	○	◎	○	B	2回前に使用した竹下大樹の出足が中堅以上。調整次第で中堅上位まで。	
スリット	1	2	3	5	4	6	展開	5号艇赤岩の前付けは確実。進入は【1235/46】【125/346】の2パターンを想定する。 3号艇の西村は簡単に捲るタイプではない。赤岩が展示でどれだけ強気に動くか注目したい。 【1235/46】の進入なら前検タイムトップの石野が攻める。3回前に使用した和田兼輔も伸びていた機力の裏付けもある。 【125/346】の進入なら機力上位の西村の攻め展開。どちらも展開向く6コースの新開が輪候補。尾崎なら6コースは遠くない。		
.10	.14	.14	.14	.12	.13					
予選	6R	1	深谷 知博	FL	54	△	△	△	C	直近3節間全ての開催で直線足が劣勢だった。B級が連続で使用したとはいえ厳しい。
	2	辻 栄蔵	FL	28	○	○	◎	B	3回前に使用した長岡が出足を仕上げて優出。しかしその後の気配は平凡で中堅クラス。	
	3	峰 竜太	FL	44	◎	○	△	B+	2回前に使用した大峯豊が上積み成功。前回使用した北山康介の足にも余裕があった。	
	4	稲田 浩二	FL	40	○	○	◎	B	3回前に使用した和田拓也の出足は中堅以上だが、その後の気配は平凡で目立たない。	
	5	吉田 裕平	FL	13	○	○	○	B	初下ろしで使用した一瀬が優出2着と活躍。直線は並レベルだったが出足は仕上がっていた。	
	6	長田 頼宗	FL	36	○	○	○	B	2回前に使用した吉川喜継が優勝。出足は中堅以上に仕上がっていたが上位とは差があった。	
スリット	1	2	3	4	5	6	展開	1号艇深谷VS3号艇峰のオッズ構成。ここで決まれば配当は安い穴展開が見えない訳でもない。 4号艇の稲田は地元選手で当地過去5年間の4コース勝率は25%。捲りでの勝利が7本もある。 常勝的に考えれば峰の上を叩くのは厳しいが、スタート巧者の稲田が0台踏み込んで攻めれば面白い。輪候補は展開が向く吉田と長田。 5号艇の吉田は直近1年間の5コース2着内率が奇麗な48%。捲り差し巧者で売れないなら絶好の狙い目になる。		
.10	.14	.11	.05	.14	.15					